

議 事 録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日 時	令和 8 年 4 月 21 日 (火)	自 13:30	～ 至 14:00
出席者	須崎市上下水道課 4名		
	須崎市環境未来課 3名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 10名		
打合せ場所	須崎市役所保健センター 会議室 3	記録作成者	CPS
資料	・ 令和 8 年 3 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		

打合せ事項、対策・合意事項等

令和 8 年 3 月度すさき家パートナー会議

1.出席者を確認した。

2.今月のセルフモニタリングのチェック項番

・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を示した。

3.経営に関する業務

・3 月度の財務状況を報告した。

・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

4.汚水管路

・降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、3 月度は 3 月 31 日の 62.5mm が最大降雨量だったため、大雨後の巡視を実施していない。

・3 月度は 7 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化の見られる箇所は確認されなかったが、今後も引き続き点検、巡視を行っていく。

5.雨水管路

・3 月度は 7 人孔の巡視、点検を行った。経年劣化の見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていく。

・6-R21 及び 6-R45 について、市発注による修繕工事が完了したため、修繕推奨項目リストへの反映を行った。

(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等
<ul style="list-style-type: none"> ・6-R27-1 は、地上部から道路陥没等の兆候は認められなかったものの、管内で大量の土砂が堆積している状況であり、継手ずれも認められるため速やかな対策が必要と考えられる。
<p>6.終末処理場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13日、管理棟脱水機室前室の火災報知器の取り付け工事を外部委託で実施した。 ・3月度の生物膜ろ過施設の省略化による電力削減率は29.8%であった。また業者の報告でも、2025年度の電力削減効果は23.6%で、汚泥発生量の削減効果は30.0%だったとのこと。 ・パートナー会議資料の24ページに記載している、令和7年度修繕推奨機器リストについて、“土壤脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少目視で黒ボク土量の減少が確認できないかつ、臭気も問題がないため、次回のパートナー会議資料から項目を削除する。なお、今後臭気の悪化等があれば修繕推奨機器リストに再度追加する。
<p>7.クリーンセンター横浪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3日、火災報知器の点検を実施した。(業者) ・4日、破碎鉄を搬出した。(業者) ・6日、市発注の最終処分場埋立処分計画業務の打合せを実施した。(市、業者) ・10日、13日、最終処分場の測量を実施した。(市) ・16日、最終処分場ガス管の延長工事を実施した。(業者) ・25日、不燃ごみライン設置の火災報知器が反応し自動運転が停止した。その後自動運転ができない状況となった。 ・25日、クリーンセンター横浪敷地内の側溝清掃を実施した。 ・26日、25日の不燃ごみライン自動運転停止の原因として、破碎機制御盤上の破碎機運転スイッチの動作不良及び破碎点検口のスナップスイッチの不良を確認した。(業者での修繕予定) ・31日、破碎機の自動給油装置オイルフィルターとオイルエレメントの交換及び点検清掃を実施した。 ・5日、業者により令和7年度浸出水処理施設各機器更新工事として第1混和槽攪拌機更新工事を実施した。 ・16日、点検時に第2混和槽攪拌機から異音が発生していたため、機器を停止した。水処理に影響が出る可能性があるため、速やかに攪拌機及び減速機の更新整備を実施した。 ・11月中旬からの降雨量減少による渇水の影響で下流側モニタリングポンプが稼働せず、3月に降雨はあったが、依然、地下水の採水ができない状況が続いており、業者に測定を委託している地下水の塩化物イオン分析が不能となっている。現在、放流水質等に異常は見られないが長期的な降雨量の減少が続けば今後も渇水等の影響で採水ができない可能性がある。
<p>8.漁業集落排水処理施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は3月2日と14日及び27日、戸島地区は26日に、要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施した。
(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等

・戸島地区において、No.1 汚水ポンプの絶縁抵抗値が低いため、No.2 汚水ポンプ 1 台の運転に切り替え、No.1 汚水ポンプを更新するか、オーバーホールするかについて検討中であったが、絶縁抵抗値が回復傾向にあるため経過観察とする。また先月の会議時に市から質問のあった件に関して戸島地区の中継ポンプについては 2 世帯ともに経由されていた。

9.雨水ポンプ場

- ・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施した。
- ・浜町ポンプ場の自家発電機のバッテリーが劣化していたため、19 日に修繕を実施した。

10. その他連絡事項

- ・次回パートナー会議は 5 月 27 日（木）の 13 時 30 分で確定した。
- ・人孔番号 6-R27-1 については、土砂堆積や継手ずれが認められるため、市で浚渫作業を発注する。
- ・漁業集落排水処理施設の年間点検スケジュールを市へ提出し受理された。
- ・25 日の不燃ごみライン自動運転停止の原因として、破碎機制御盤上の破碎機運転スイッチの動作不良及び破碎点検口のスナップスイッチの不良を確認し GW 明けに業者が修繕予定である。
- ・次回以降のパートナー会議資料では、令和 7 年度に実施した各施設の修繕実績を過年度の修繕一覧へ移動させる。

以上